

市民の福祉向上を図る積極的な論戦に挑む

党議員団 国保料引き下げを提案

◆◆◆
 今度の議会には、来年度に向け一般会計3,122億円、特別会計2,386億円、企業会計773億円、計6,281億円の2018年度予算が提案されています。日本共産党議員団は、困難を増す市民生活を支えることが市政の役割であるとの立場で、市民の福祉向上を図るため積極的な討論に臨みます。

寺尾昭議員が代表質問に立ち、田辺市長に対し、憲法に則り地方自治の立場で市政を進める重要性を問い、平和行政、核兵器廃絶についても質します。

来年度の国民健康保険料を引き下げするため議案提出権を活用し、国保予算の組み替えと国保条例改正案を提案、論戦を挑みます。

静岡市定例2月議会が2月8日から3月20日までの日程で開催されています。



日本共産党
静岡市議会議員団

ニュース

2018 - No.1

日本共産党静岡市議会議員団
 議員控室 TEL 054-254-2111 (内) 4541
 FAX 054-272-4695
 アドレス http://www.jcpss.jp/
 メール yksf5@jcpss.jp

2月定例会会議日程

会期 2/8 ~ 3/20 (41日間)
 会場 静岡庁舎本館

- | | |
|---|---|
| ○本会議 (最終)
3/20 (火) 午前10時より | ○常任委員会 (当初予算等審査)
3/8・9 (木・金) 午前10時より
・総務委員会
・市民環境教育委員会
・企業消防委員会 |
| ○代表質問
3/1 (木) 午前10時より
3/2 (金) 午前10時より | ○総括質問
3/5 (月) 午前10時より
3/6 (火) 午前10時より |
| | 3/12・13 (月・火) 午前10時より
・厚生委員会
・観光文化経済委員会
・都市建設委員会 |

2月議会での質問内容

3月2日 (金) 代表質問



寺尾 昭議員

- ・日本国憲法と地方自治に基づく市政を
 - ・市人口70万人維持方針の妥当性と実現性について
 - ・市の財政の現状認識と今後の見通しについて
 - ・市民の生活実態と市政の役割について
 - ・国民健康保険の市民負担軽減について
 - ・バス路線休廃止と市民生活について
 - ・リニア中央新幹線に対する今後の市の対応について
- ほか市の主要施策について質します。

3月5日 (月)・6日 (火) 総括質問



鈴木せつ子議員

- ・子どもの貧困対策について
- ・市民文化会館建て替えについて



内田りゅうすけ議員

- ・市長の政治姿勢について
- ・清水庁舎移転問題について
- ・三保半島の道路整備について



杉本まもる議員

- ・マイナンバーについて
- ・再生可能エネルギーについて



望月賢一郎議員

- ・清水LNG火力発電所計画について
- ・生涯学習交流館について

※詳しい日時は、党議員団事務局までお問い合わせ下さい。

安倍9条改憲NO! 3000万人署名 必ず成功させよう

安倍首相は憲法9条改憲を狙い、自衛隊を9条に明記するとしています。今の法律は後から書き加えたものが解釈では優先されます。もし自衛隊を9条に明記すれば、戦力不保持の9条2項は空文化され、安保法制II戦争法で集団的自衛権の行使を認められた自衛隊の海外での武力行使に歯止めがなくなり、本当に戦争する国になってしまいます。

さらに、安倍首相自らが改憲をたくらむことは、憲法99条で国務大臣に課せられた憲法擁護義務に反するもので、到底認めることはできません。

今全国で「安倍9条改憲NO! 3000万人署名」が党派を超えて取り組まれています。日本共産党静岡市議団も、平和憲法9条を守るため、全力で奮闘する決意です。

